

広報

南あわじ



Minamiawaji City Public Relations Magazine

祝 20歳!



2023年・二十歳のつどい (関連記事2頁)



美しいハーモニーを披露するクーリーハイハーモニーのメンバー

小中学生にスポーツなどを通して努力することや友達の大切さを感じ、大きな夢を持って生活してもらおうと著名なスポーツ選手や文化人らを講師に招いて行われる「夢プロジェクト」。男性4人組ボーカルグループ「クーリーハイハーモニー」を12月16日、倭文小学校に招きました。

倭文小で夢プロジェクト 「いろいろなことに興味を」

メンバーは「いろいろなことに興味を持って夢を見つけてほしい。そして周りの人とその夢を叶えるためにはどうすれば良いかといった話をするのが大切」と児童らに語りました。また、楽曲の披露もあり、美しいハーモニーに聞き入る児童からは手拍子が送られ、会場は一体となっていました。



話し合った協定書の内容を発表する高校生

中学生と高校生が相互支援 防災パートナーシップ協定

市内中学校と淡路三原高校の生徒らが、「防災パートナーシップ提携に関する協定」を結びました。市では平成30年度から、災害時に中学生が積極的に協力し合えるようにと、中学校同士のパートナーシップ協定の締結に取り組んでいます。昨夏、小中高生を対象に実施した「防災ジュニアリーダー研修」に参加し

た淡路三原高校の生徒から「高校と中学校でも協定を結べないか」と提案があり、このたびの締結に至りました。12月23日に市役所で防災教育研修会があり、市内5校の中学生19人と淡路三原高校生3人が参加。災害時に必要な支援や自分たちができることなどを話し合い、協定書をまとめました。協定書には、避難所運営や情報交換、心のケア、ボランティア活動などに関する内容が盛り込まれました。



20歳～未来へ羽ばたく～

20歳を祝う式典「二十歳のつどい」が1月8日、文化体育館で開催されました。

昨年の民法改正で成人年齢が18歳に引き下げられたことで、「成人式」から名称を改めて実施。スーツ姿や色鮮やかな晴れ着に身を包んだ380人が参加し、友人との再会を喜び合いました。

「翔」をテーマに行われた式典では、実行委員長の仲野剛瑠さんが「式典を機に、お世話になった人に

感謝を伝え、恩返ししてほしい」とあいさつ。小学4年生の児童らが参加した「二十歳のつどい～ハーフ～」や恩師からのビデオレターの上映がありました。

式典の後半には、淡路三原高校出身の同級生が結成した5人組バンド「HATAKE」のライブが行われ、会場を盛り上げました。

20歳を迎えた皆さんが社会で羽ばたき、ますます活躍されることを心からお祈りします。



淡路人形浄瑠璃をオンラインで紹介

アジア各国・地域と 高校生がオンラインで交流

アジア国際子ども映画祭で親交のある13の国・地域の学生らと、南あわじ市の高校生たちがオンラインで交流する「JENESSYS 2022」が12月に実施されました。



海外の学生と交流する高校生ら

は、歴史や人形の仕組み、バックステージなどを披露。アジアの学生からは、ステーションの美しさに感嘆の声を上げたり、自国の伝統芸能の人形劇との共演を提案したりしていました。また、海外の学生と淡路三原高校の生徒らとの交流では、各国の学生が制作した自己紹介映像を観賞した後、グループに分かれて自由に会話をしました。通訳を介さずに英語での会話に挑戦する生徒もあり、生徒らにとって貴重な経験となりました。



ふ れ あ い

市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

地方の時代を先導する自治体へ

日本の社会は今、人口減少や高齢化、国家の累積債務、円安の進行など、厳しい課題に直面しています。ウクライナ問題など国際情勢の不安定化や地球環境問題と併せ、これまでの価値観や生活様式を大幅に考え直していかなければならない時期を迎えています。その変化に細やかに対応していくためには、我々地方自治体が現場の課題を正確に把握し、施策に反映していく分散自律型での行政を進めていくことが重要であると考えています。

長らく待望されながら目に見えてこなかった「地方の時代」。しかし最近それが本当に実現するのではないかという予感がしています。食料の安定供給への取り組みの本格化、インバウンド観光の成長、テレワークの普及など場所を選ばない働き方の実現といった、急速に強まっている社会の流れは、これまで続いてきた人口の大都市集中を転換させ、地方における魅力ある雇用機会や起業機会の増加につながる大きな力となるものです。

一方、本市に目を向けると、食料自給率 130%超（国 38%）を誇る強力な一次産業、はじまりの島を象徴する沼島や鳴門海峡の渦潮をはじめとする魅力的な観光資

源、高速バスでの京阪神との接続や徳島空港経由での東京との時間距離の短さなど大都市との交通の利便性、その他、数多くの有利な条件に恵まれています。この追い風を最大限に生かすため、市民の皆様のさまざまな活動を支える生活インフラ、産業基盤、子育て環境などの整備に努めてまいります。加えて、シティプロモーションを強化し、そうした成果を対外的にもアピールしながら、南あわじ市が分散自律型の地域社会の先進的なモデル、トップランナーになれるよう全力で取り組んでまいります。引き続き、市民各位のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。（お詫び）

本市農林振興課における農会様で取りまとめていただいた申請書類の紛失については、ご提出いただいた農業者様はじめ多くの皆様にご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。現在、提出していただいたと考えられる農家を一軒一軒訪問し、紛失に対するお詫びを申しあげるとともに、経緯等を説明の上、できる限り農業者の皆様方の負担軽減に努め、書類の再提出をお願いさせていただいています。今後は確認の多重化を含めたチェック体制の強化により、再発防止に努めてまいります。

感染症対策にご協力をお願いします

- ・3密を避け、人と接する場合はマスクを着用する
- ・手洗いや手指の消毒を励行する
- ・室内や移動の車内などでは換気を十分に行う

卒業論文発表会の実施

3月卒業予定者による卒業論文発表会を2月10日（金）に実施予定です。

学生にとっては、大学4年間の学びの集大成となるイベントです。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対面での開催ができませんでしたが、今年度は対面での開催を予定しています。発表会当日は、大学で学んだ知識や地域で積み重ねた経験を存分に披露してもらえたらと思います。

また、本学部では4月から海洋水産生物学科を新設し、新たな学びの幅を広げ、学部全体としてアップグレードします。その海洋水産生物学科入学予定者を含めた、農学部入学予定者に向けての入学前説



明会を2月下旬に実施します。希望に満ちあふれた新入生に会えることを楽しみにしています。

変化の年となりますが、南あわじ市民の皆様にはアルバイト、サークル活動などでお世話になることと

吉備国際大学南あわじ志知キャンパス事務室

☎ 42-4700

受賞おめでとうございます

兵庫県表彰

◆兵庫県自治賞

三木 明美さん
（南あわじ市婦人共励会）

◆農林水産功労賞

盛野 元さん（松帆）
堤 茂樹さん（賀集）
齊藤 勝治さん（八木）

第60回淡路農林水産祭
農林水産物等コンクール

（1月15日、伊弉諾神宮）
※南あわじ市関係分のみ掲載

果樹温州みかんの部

銅賞 中田八代美さん（倭文）

銅賞 原田富美男さん（灘）

花き立毛の部・きく

銅賞 山崎 光宣さん（灘）

野菜立毛の部・はくさい

銀賞 久米 徳男さん（賀集）

野菜立毛の部・レタス

銀賞 島田 智充さん（市）

野菜立毛の部・たまねぎ

銅賞 船本 泰生さん（志知）

乳質改善の部

金賞（議長賞）

堀部 浩二さん（八木）

銀賞 岡本 孝史さん（阿万）

銀賞 池尻 泰治さん（神代）

銀賞 上田 直樹さん（神代）

銅賞 正木 秀和さん（松帆）

銅賞 池田 元宣さん（賀集）

銅賞 山田 光雄さん（志知）

銅賞 太田 義一さん（八木）

銅賞 上村 邦弘さん（北阿万）

銅賞 堤 茂樹さん（賀集）

和牛繁殖経営の部

金賞（議長賞）

堀田 泰治さん（八木）

銅賞 松本 光雄さん（北阿万）

銅賞 艾原 和彦さん（倭文）

水産加工品（のり）の部

銅賞 三共水産（湊）

第45回全淡ため池コンクール

管理奨励賞 安田 一さん（賀集）

管理奨励賞 森本 一宏さん（広田）



災害時協力井戸
いざというときの生活用水に

などは市ホームページで公開しています。

市担当者は「災害が起きた際には、地域の助け合いが重要。登録にご協力いただきたい」と話しています。

災害時協力井戸の募集

▽登録要件

- 1 現に使用しており、今後とも井戸として使用予定
- 2 災害時に無償で水を提供できる
- 3 生活用水に使用できる（水質検査を実施します）
- 4 安全に利用できる
- 5 水を汲み上げるための設備がある
- 6 所在地などの公表に同意している など

▽登録手続き

危機管理課へ連絡し、申出書を提出

※詳しくは市ホームページをご覧ください

危機管理課
☎ 43・5203



沼島地区の「災害時協力井戸」



災害で水道が断水した場合に備えて、必要な生活用水を確保しようと、南あわじ市では市民や事業者が所有する井戸を事前に登録する「災害時協力井戸登録制度」を設けました。近隣住民らが活用できるようにと、井戸の所有者に登録を呼びかけています。

災害時には飲料水だけでなく、清掃や洗濯、トイレなどに使用する生活用水の確保も課題となります。これまでに5カ所の井戸の所有者から協力を得て、災害時協力井戸を登録。所在地

お知らせ 農振除外の申し出について

農林振興課 ☎ 43-5223

農業振興地域整備計画は、優良な農地を確保し、農業振興施策を計画的に実施するため、市が定めた総合的な計画です。

農用地区域内の農地は優良農地としての保全を目的としており、転用などによる非農業的な利用を厳しく規制しています。

緊急かつやむを得ない理由

により、農用地区域内の農地を転用する必要が生じた場合は、農用地区域から除外する農用地利用計画の変更（農振除外）を行う必要があります。

農振除外の申し出を行う場合には、必ず事前にご相談のうえ、受付期間内に書類の提出をお願いします。

受付期間 2月6日（月）～3月10日（金）

お知らせ 兵庫県議会議員選挙に関するお知らせ

市選挙管理委員会事務局 ☎ 43-5004

統一地方選挙において、兵庫県議会議員選挙が3月31日告示、4月9日投票の日程により行われます。選挙に関する情報は市ホームページにてご覧いただけます。

また、選挙管理委員会では、次のことについて、希望者の申込等を受け付けています。詳しくは市ホームページをご覧ください。

◆投票所への移動支援
同居家族等の支援がなく、歩行や自家用車での移動が困難な市内在住の選挙人を対象に、タクシーにより無料で自宅から投票所までを送迎する移動支援を実施しています。（期日前投票は対象外）

◆投票所入場券への点字表示
視覚に障害のある人が投票所入場券を認識できるように、選挙名と「投票所入場券」という文字を表示した点字シールを貼った封筒に入場券を入れて郵送します。

◆期日前投票立会人の登録制度
政治や選挙に関心を持ってもらうため、市内の有権者を対象に期日前投票立会人を募集しています。選挙が近づくと登録者に立会いの意向、希望日等をお伺いします。



お知らせ マイナポータルからオンラインで転出届

総合窓口センター ☎ 43-5212

転出届について、2月6日（月）からマイナポータルを通じてオンラインでの届出が可能になります。このサービスを利用する人は、転出にあたり南あわじ市への来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの人で、日本国内での引越しをする人がご利用いただけます。ご自身単身での引越しのほか、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の人の引越しでも利用可能です。

◆マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。

か、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の人の引越しでも利用可能です。

◆マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。



お知らせ 新型コロナワクチン接種

南あわじ市同ワクチン接種コールセンター ☎ 43-5671
健康課 ☎ 43-5218

接種の対象となる人へは順次、案内文書を送付しています。接種は市内医療機関での個別接種となります。

※接種医療機関、接種曜日、使用するワクチンなどは、案内文書送付時から変更になっている場合があります。最新情報は市ホームページなどでご確認ください。お問い合わせは、オミクロン株に対応したワクチン接種

▽使用するワクチン オミクロン株（BA.4/5）対応型ワクチン（ファイザー社製またはモデルナ社製）

1回目接種・2回目接種
▽使用するワクチン 武田社製、ノババックス
小児（5歳～11歳）への接種
▽使用するワクチン ファイザー社製、5～11歳用
乳幼児（生後6カ月～4歳）への接種

保護者からの申請に基づき接種券を送付しています。
▽使用するワクチン ファイザー社製、6カ月～4歳用
◆接種に伴う効果およびリスクなどの詳細は、厚生労働省「新型コロナワクチンQ&A」ホームページを参考にしてください。



お知らせ スマホ出張相談窓口2月の予定

広報情報課 ☎ 43-5206

日程	場所
2月7日（火）	神代地区公民館
2月14日（火）	潮美台地区公民館
2月21日（火）	阿那賀地区公民館
2月28日（火）	三原志知公民館

◆火曜日以外の平日は、市役所本館1階ロビーで開設しています



スマートフォンに関するお困りごとの解決をお手伝いするスマホ相談窓口。2月の予定は左表のとおりです。

窓口ではスマホミニ講座も実施中。電話でご予約の上、ご来場ください。

開設時間
午前9時～午後4時45分
予約受付専用電話
☎ 0120-3333-857
※受付時間は平日の午前10時～午後7時

◆市ホームページから、出張相談の日程やスマホミニ講座の内容を閲覧いただけます

お知らせ 防災行政無線 戸別受信機の電池交換

危機管理課 ☎ 43-5203

防災行政無線の戸別受信機は、緊急時には持ち出して利用できるよう、また、停電時にも動作するように、設置時に乾電池を入れています。

乾電池が消耗しているため、停電時に使用できないばかりか、液漏れ等による故障の原因となりますので、年に1度は新しい電池と取り換えてください。戸別受信機には乾電池ランプがありますので、電池が消耗していたり、乾電池が入っていないか確認すると、交換方法は取扱説明書をご覧ください。なお、乾電池代は個人等でご負担をお願いします。



お知らせ 国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免

国保税について…税務課 ☎ 43-5213
保険料について…長寿・保険課 ☎ 43-5217

新型コロナウイルス感染症の影響で世帯の主たる生計維持者の収入が減少した場合などに、申請により国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の減免を受けられる場合があります。

対象世帯（対象被保険者）
新型コロナウイルス感染症（の影響）により、主たる生計維持者が（の）
①死亡または重篤な傷病を負った世帯（に属する被保険者）
②事業収入、不動産収入、山林収入または給与収入が減少した世帯のうち、主たる生計維持者について次の

(1)～(3)の条件（廃業・失業の場合および介護保険料については(1)および(3)すべてに当てはまる世帯（に属する被保険者）
(1)令和4年中の事業収入等のいずれかが令和3年中の収入の10分の3以上減少(2)令和3年分の所得の合計額が1000万円以下(3)減少した事業収入等に係る所得以外の令和3年分の所得の合計額が400万円以下

減免額 ①の場合は全額免除。②の場合は令和3年分の所得等に応じて一部または全額を減免します。

申請期限 3月31日（金）

みなさんのお役に立ちます！
お気軽にお電話下さい

○植木剪定 ○農作業 ○除草・草刈 ○軽作業
○清掃 ○大工・左官仕事 ○施設管理
○毛筆筆耕 ○生活支援（掃除・洗濯）など

(公社)南あわじ市シルバー人材センター
〒656-0122 南あわじ市広田広田1064番地（旧緑庁舎）1階
TEL / 0799-45-0171 FAX / 0799-45-1814

60歳以上のみなさん
シルバー会員になってみませんか？

入会説明会のご案内

日時 ①2月8日（水）午後1時30分～
②2月22日（水）午後1時30分～

場所 南あわじ市シルバー人材センター（旧緑庁舎）2階

内容 シルバー人材センターの仕組み、活動内容、働き方などについて説明します。

確定申告に必要なもの

対象者	必要な書類（提示またはコピーの提出）
すべての人	<ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカード ※お持ちでない人は、マイナンバーを確認できる書類（通知カードか住民票等）と身元確認書類（運転免許証か保険証等） ※マイナンバーは、申告者本人、控除対象配偶者、扶養親族、事業専従者および相続人の記載が必要 還付金がある人は、申告者名義の口座番号がわかるもの 確定申告の利用者識別ID・パスワード（お持ちの人） 前年分の申告書の控え（お持ちの人）
右の所得のある人	給与、公的年金等 <ul style="list-style-type: none"> 源泉徴収票 ※公的年金のうち日本年金機構分の源泉徴収票再発行 ☎ねんきんダイヤル 0570-05-1165
	事業、農業、不動産 <ul style="list-style-type: none"> 収支計算書、帳簿など（あらかじめ作成しておいてください） 畜産農家の人は、令和4年中の飼育牛（子牛も含む）の生年月、異動状況などを整理した牛台帳、売却証明書
	雑、一時所得 収入・経費が分かる書類
右の控除を受ける人	医療費控除 医療費控除の明細書（医療等を受けた人、医療機関ごとに集計しておいてください）、医療費通知「医療費のお知らせ」等
	社会保険料控除 国民年金、国民年金基金の保険料を支払った人は、国民年金や国民年金基金の保険料支払証明書。紛失された人や届いていない人は再発行を受けてください。 ☎ねんきん加入者ダイヤル 0570-003-004
	生命保険・地震保険料控除 支払保険料の証明書
	寄附金控除 寄附金領収書等
	障害者控除 障害者手帳等
	住宅借入金等特別控除 登記簿謄本、売買・請負契約書のコピー、住宅ローンの年末残高等証明書等

「e-Tax」を始めてみよう

～マイナポータル連携で便利に～

パソコンやスマートフォンを使って、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用することで、所得税の申告書を作成し、簡単に提出することができます。

また、マイナンバーカードをお持ちの人は、マイナポータル連携を行うことで医療費控除や寄附金控除、株式等に係る譲渡所得等が自動入力されます。令和4年分の確定申告からは「公的年金等の源泉徴収票」「国民年金保険料の控除証明書」が連携機能に追加されました。

マイナンバーカードとの連携ですます便利になる e-Tax を、ぜひご利用ください。

※詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。解説動画も公開しています

☎ e-Tax ヘルプデスク 0570-01-5901
☎ 洲本税務署 24-1212



（次のページに続く）

紙を印刷することもできます。

① 市民交流センターの預かりサービス
 出来上がった書類を市役所税務課（洲本税務署）へ引き渡します。洲本税務署への転送期間は2月16日（木）～3月10日（金）までです。市民交流センターでは、提出書類の点検や説明は行いません。

② 郵送する場合の宛先
 ご注意ください。

▽ 所得税
 〒65618656 洲本市山手1丁目1番15号
 洲本税務署宛

▽ 市・県民税
 〒65610492 南あわじ市市善光寺22番地1
 南あわじ市役所税務課宛

確定申告の受付

2月16日（木）～3月15日（水）

☎ 所得税等について 洲本税務署 24-1212
 市・県民税について 税務課 43-5213

お知らせ

郵送・市民交流センター預かり、電子申告の利用を

所得税の確定申告および市県民税申告の受付が始まります。新型コロナウイルス感染対策の観点から、できるだけ電子申告や郵送、市民交流センターの預かりサービスを利用した申告書の提出をお願いします。

所得税の確定申告とは

所得税の確定申告は、1月1日から12月31日までの1年間に生じた全ての所得の金額とそれに対する所得税の額を計算し、申告期限までに確定申告書を提出して、源泉徴収された税金や予定納税で納めた税金などの過不足を清算する手続きです。

確定申告が必要な人

- 事業・農業・不動産などの所得がある人
- 保険の満期金や不動産等の売却収入等がある人
- 給与所得者は、年末調整により所得税等が清算されるため、申告は不要ですが、次の人は申告が必要です。
 ・給与の年収が2000万円を超える人
 ・給与所得や退職所得以外の所得金額（農業所得などの合計が20万円を超える人（20万円以下の場合でも市県民税の申告は必要））
 ・給与を2カ所以上から受けていて、かつ、その給与の全額が源泉徴収の対象となる場合において、年末調整をされなかった給与の収入金額と、各種の所得金額（給与所得、退職所得を除く）

との合計額が20万円を超える人

- 公的年金等の受給者のうち、公的年金等の収入金額が400万円を超える人。公的年金等に係る所得以外の所得が20万円を超える人（20万円以下の場合でも市県民税の申告は必要）
- 外国企業から受け取った退職金など、源泉徴収されないものがある人

市・県民税の申告が必要な人

※各種の所得の合計額から所得控除を差し引いて、税率を乗じて求めた所得税額から配当控除を差し引き、残額がない人は確定申告の必要はありません

確定申告をすれば所得税等が戻る人

次のいずれかに当てはまる人などで、源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎになっている場合は、還付を受けるための申告（還付申告）により税金が還付されます。源泉徴収税額のない場合は、還付される税金はありません。なお、給与所得者や、公的年金等に係る所得がある人で確定申告の必要のない人が還付申告する場合は、その他の各種の所得（退職所得を除く）も申告が必要です。

市・県民税の申告が必要な人

1月1日現在、市内に住所のある人が対象で、所得がある人は申告が必要です。ただし、次に該当する人は申告の必要はありません。
 ・令和4年分所得税の確定申告書を提出した人
 ・令和4年中の所得が、1カ所からの給与または公的年金のみの人（遺族年金・障害者年金を除く）
 ※所得がない人も「0円」の申告をお願いします。国民健康保険税における軽減制度（一定所得金額以下）の適用、公営住宅入居の判定、所得証明書の発行等に支障をきたす場合があります

給付金や助成金も申告が必要

農業や各種の事業等で、国や県・市などからの助成金や

もらっている場合は、事業（農業）所得の雑収入または雑所得（業務）の収入に該当しますので申告が必要です。

（例）経営継続補助金、有害鳥獣駆除補助金など

雑所得（業務）と事業所得の区分の見直し
 事業所得（営業・農業）と雑所得（業務）の区分については、その所得を得るための活動の規模や営利性によって判定されます。収入が僅少の場合や、例年赤字で、かつ赤字を解消するための取り組みを実施していない場合は雑所得（業務）に区分されます。

郵送や市民交流センターの預かりサービスをご利用ください

申告に必要な用紙は、市民交流センター、市役所本館に設置しています。ただし、市民交流センターには、申告書、農業・営業・不動産所得の収支内訳書（青色・白色）、医療費控除明細書、添付書類台紙、申告手引書のみ設置しています。
 これらの書類以外は、市役所本館または洲本税務署に設置しています。また、国税庁または市ホームページから用

お知らせ 地域おこし協力隊・地域再生協働員の活動報告会

南あわじ市では、都市部の若者等が移住し、住民とともに地域づくりに参加する「地域おこし協力隊」や、人口減少・高齢化が進む集落で地域の力を維持し、活性化をめざす「地域再生協働員」が活動しています。

今年度の活動報告会を開催します。

日時 2月10日(金) 午後1時30分～2時30分

場所 市役所本館3階 304・305会議室

内容 スライドショーでの活動報告、パネル展示

※参加費無料、申込不要

募集 ASA サイクリング おもてなしスポットを募集

南あわじ市は鳴門市、東かがわ市とともにサイクリングリズムを推進しています。

その一環としてサイクリングリストを温かくもてなし、サービスを提供する「おもてなしスポット」として登録いただける店舗等を募集します。

対象施設 飲食店、観光関連施設など

登録要件 ①サイクリングリストにおもてなしする取り組みに積極的な市内の店舗等 ②水分、駐輪スペース、サイクリングマップを提供できる

登録特典 ①ASAサイクリングリズムのウェブサイトに、サイクリングマップ等への掲載 ②自転車ラック、空気入れ、工具セットなどの無償提供

※「ASA」とは阿波・讃岐・淡路の頭文字をとったもの

募集件数 先着2件

※申請方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください

募集 第3次南あわじ市男女共同参画計画(案)への意見募集

市では、令和5年度から始まる「第3次南あわじ市男女共同参画計画」を策定するにあたり、意見募集(パブリックコメント)を実施します。皆さまのご意見をお寄せください。

募集期間 2月17日(金)～3月2日(木) 午後5時まで

閲覧場所 市ホームページ、ふるさと創生課、沼島出張所、各市民交流センター

提出方法 郵送、持参、FAX、メールにてふるさと創生課に提出

※詳しくは市ホームページをご覧ください

今月の納期限は2月28日(火)

①国民健康保険税・・・【8期】
②介護保険料……………【6期】
③後期高齢保険料………【8期】

※納付が困難な場合は、各担当課までご相談ください

(問)①税務課☎43-5213
②長寿・保険課介護保険係☎43-5217
③長寿・保険課医療保険係☎43-5257



洲本税務署申告相談会場
場所 淡路文化史料館
(洲本市山手1丁目1番27号)
相談受付日時 2月16日(木) 3月15日(水)の午前9時～午後4時
※土日祝日は開設していません

お知らせ 確定申告の受付～申告会場のご案内～

図所得税等について 洲本税務署☎24-1212
市・県民税について 税務課☎43-5213

申告受付の最新情報は市ホームページをご確認ください

沼島出張所相談会場
場所 沼島出張所
開設日時 2月28日(火) 午前10時～11時30分、午後1時～3時

南あわじ市役所相談会場
場所 市役所第2別館3階多目的ホール(南あわじ警察署のとなり)
開設日 2月16日(木)～3月15日(水)の平日、2月23日(木・祝)

②混雑緩和にご協力を
・事業所得の収支内訳書や医療費控除の明細書は、事前に作成をお願いします。
・畜産農家の人は、令和4年中の飼育牛(子牛も含む)の生年月、異動状況など牛台帳の整理をお願いします。

③新型コロナウイルス感染症対策
・申告会場にて、感染が拡大する恐れがある場合、一時的に中止する場合があります。申告受付の最新情報は南あわじ市ホームページで公開しています。
・当日、自宅で検温し、発熱や、せき、けん怠感など感染の疑いがある場合は、来場をご遠慮ください。また、会場での検温やマスク着用等にご協力ください。
・受付で、氏名・電話番号を記入していただきます。会場の混雑を避けるため、自家用車等での待機(携帯電話への呼び出し)をお願いします。会場は換気のため、窓を空けていますので、防寒対策をお願いします。

①受付できない相談内容
次の申告は、南あわじ市役所の相談会場では受付できません。洲本税務署申告相談会場でお願います。
・所得税のうち、青色申告、土地・建物・株式等の譲渡所得、株式の配当所得(申告分離課税を選択した場合)、天災等による雑損控除
・消費税、贈与税の相談

確定申告の際におむつ代が医療費控除の対象として認められるためには、医師が発行した「おむつ使用証明書(有料)」が必要ですが、前年に医師が発行した証明書によって医療費控除を受けた人については、2年目以降は市が発行する「おむつ使用証明書(無料)」によって医療費控除を受けることが可能となります。

証明書は次の対象要件をすべて満たしている人からの申請により、

お知らせ 障害者控除対象者認定書の交付

所得税と市・県民税の障害者控除は、障害者手帳の交付を受けている人が対象ですが、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることにより手帳を所持していなくても控除を受けることができます。

認定書は次の対象要件をすべて満たしている人からの申請により、

一定の基準を満たした人のみに交付します。

対象要件

- 1 満65歳以上
- 2 要介護認定者
- 3 身体や精神に基準以上の障害があり、障害者手帳の交付を受けていない

※12月31日現在で判定申請先
長寿・保険課

お知らせ 確定申告の医療費控除時に必要です おむつ使用証明書の交付

一定の基準を満たした人のみに交付します。

対象要件

- 1 前年に医師が発行した「おむつ使用証明書(有料)」で医療費控除を受けている
- 2 医療費控除を受けている
- 3 要介護認定に用いた主治医意見書に、尿失禁および寝たきり状態にあることが確認できる記載がある

申請先
長寿・保険課

～ 新しい夢の『はじまり』を創るために ～ **従業員募集中!**

「安心・安全・信頼」の解体工事はお任せください!!

お気軽にご相談を… **松井開発運輸株式会社** 検索

※お見積りは無料です 南あわじ市湊1354 TEL 0799-36-5078

お知らせ

ふるさと e-チケット説明会

ふるさと創生課つながり開発室
☎ 43-5251

市では昨年11月から、観光客らがその場で寄附（ふるさと納税）を申込み、すぐに利用できる「ふるさとe-チケット」を導入しています。現在は宿泊・体験のみを出品していますが、今後、飲食の追加を予定しています。

多くの事業者にご協力いただきたくため、説明会を開催します。ご登録をお考えの事業者の皆さまは奮ってご参加をお願いします。

お知らせ

豪華宿泊券が当たる！
「うずの幸グルメ」
ハッシュタグキャンペーン

商工観光課 ☎ 43-5221

南あわじ市と鳴門市では、インスタグラムで参加できるハッシュタグキャンペーンを実施しています。鳴門海峡の渦潮が育む旬の海鮮が主役の「うずの幸グルメ」をテーマに魅力的な写真を投稿した人の中から抽選で10人に、豪華宿泊券をプレゼントします。


期間 3月15日（水）まで
参加方法 インスタグラムで「@uzushio_gunaguru」をフォロー。「うずの幸グルメ」を撮影し、「#うずの幸グルメ」を付けて投稿

賞品 南あわじまたは鳴門の宿泊券5万円分の「うずの幸グルメ」とは、鳴門海峡近海の魚介3種類以上と鳴門市・南あわじ市2市の特産食材を組み合わせた地産地消の料理 ※提供店舗・メニューなど、詳しくはキャンペーンサイトを ご覧ください




日時 2月17日（金）
①午後2時30分
②午後5時
場所 市役所本館3階 304・305会議室
対象 ふるさと納税地場産品基準に準じた宿泊・体験・飲食の品を出品できる事業者

※事前に参加申込をお願いします
※詳しくは市ホームページをご覧ください



募集

南あわじ市観光ガイド（有償）・
観光ボランティアガイド養成講座の受講生募集

商工観光課 ☎ 43-5221

南あわじ市を訪れる観光客の満足度向上を図るため、南あわじ市の文化・歴史・グルメなどを紹介することができる観光ガイド（有償）・観光ボランティアガイドの養成講座を開催します。

内容 淡路島の知識（国生み神話・渦潮・淡路人形浄瑠璃・淡路島ブランド食材など）

応募条件 観光客へのおもてなしやガイド業務に関心があり、全日程を受講できる人



募集人数 ①観光ガイド（有償ガイド／日本語・英語）②観光ボランティアガイドとも各10人程度（先着順）

応募締切 2月28日（火）
実施日（全2回） 3月11日（土）、3月19日（日）

※令和5年度も引き続き研修を行います

受講料 無料
各ガイドについて
①観光ガイド（有償ガイド／日本語・英語）
観光客（訪日外国人を含む）の要望に合わせて、南あわじ市を中心に淡路島を幅広く案内できることをめざします。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

②おのころ島神社での案内の様子
①福良町歩きツアーの様子





お知らせ

学校部活動と新たな
地域クラブ活動について

学校教育課 ☎ 43-5231

少子化の影響等により、市内中学校でも部活動の運営や存続が厳しい状況にあります。

市では、国からの改革方針を受け、社会変化の中でも生徒の望ましい成長が保障できるように、市内中学校の部活動の在り方について協議会を設置し、地域移行の協議を始めました。

今後は生徒や保護者等への説明を行い、4月から現在の部活動に加え、地域との連携により、段階的に地域クラブ活動に移行できるよう準備していきます。

募集


さんさんネットコミュニティチャンネル
有料広告を放送しませんか

広報情報課映像制作係 ☎ 43-2345

さんさんネットコミュニティチャンネルで放送する有料広告を募集しています。

市内で事業を営む企業や個人事業主で、「商品をPRしたい」「自社でイベントを開催するの週知したい」「イメージアップのために活用したい」という人は、情報発信ツールとして、さんさんネットコミュニティチャンネルをぜひご利用ください。

放送時間帯や料金、申込方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



お知らせ

マイナポイント第2弾の対象となるマイナンバーカードの
申請期限、自治体マイナポイントの申込期限は2月末まで

総合窓口センター ☎ 43-5212

国のマイナポイント第2弾（最大2万円分のポイント）の対象となるマイナンバーカードの申請期限は2月末までです。

また、自治体マイナポイント（南あわじ市限定の5000ポイント）の申込期限も2月末までとなっていますので、マイナンバーカードを受け取った人は早めの申込をお願いします。

※自治体マイナポイントについては、2月末までにマイナンバーカードが手元にない場合、申込できません

休日申請受付窓口の設置
▽期間 2月26日（日）までの土日祝日、午前9時30分～午後4時30分（3月以降は未定）
▽場所 市役所本館1階
▽開設窓口 マイナンバーカード申請受付、マイナポイント・自治体マイナポイント申込支援

※カードやポイントの申請・申込に必要な持ち物など、お問合せは「マイナンバーカードコールセンター」までお願いします

▽コールセンター
☎ 050・5443・6387
（2月末までの平日、午前8時30分～午後5時15分まで）

淡路島のシロアリ防除・害虫駆除専門店

Alice アリス
ホームドクター

南あわじ市北阿万筒井76-1
☎ 0799-55-0800
※お気軽にお問合せ下さい。



しろあり被害・拡大中!!

・しろあり ・はち
・ゴキブリ ・ムカデ
・ネズミ ・イタチ
・ハト ・コウモリ
・その他害虫

全島対応
いたします

調査・見積無料!



無料 事前相談で
後悔のない
お葬式を
(市内割引致します)

陸の港西淡前より徒歩1分
西淡三原ICから車で3分

南あわじ斎場

葬儀・仏壇・墓石・ギフト

株式会社 **神戸未来**

〒656-0322 南あわじ市志知鉦 466-1
TEL: 0799-36-0033 FAX: 0799-36-0053



案内

国民年金保険料の納付方法
民間事業者による国民年金保険料のご案内

☎ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165

納付方法について
口座振替
割引率が一番大きい納付方法()
口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間が省け、納め忘れも防ぐことができます。さらに、「前納」や「早割(当月末納付)」で納めると保険料が割引されます。前納には、6カ月前納・1年前納・2年前納や、月々50円割引となる早割制度があります。
口座振替を希望の人は、「口座振替申出書」(金融機関・市役所総合窓口センター備付・インターネットでダウンロード)に必要な事項を記入・金融機関への届出印を押印し、預金口座をお持ちの金融機関(郵便局含む)の窓口、または年金事務所(郵送可)へ提出してください。
※令和5年度の保険料を口座振替で前納する場合は、2月末日が申込期限となっているため2月中の手続きをお願いします
クレジットカード納付
(継続納付)
クレジットカードにより、定期的に納付する方法です。クレジットカード納付でも2年前納が利用できます。
クレジットカードでの納付を希望の人またはクレジットカードの有効期限を迎える人は、最寄り

の年金事務所へお問合せください。
金融機関・郵便局・コンビニ等の窓口での納付
日本年金機構からお送りしている納付書を使って、各窓口で納めていただく方法です。現金納付についても2年前納をご利用いただけます。
前納をご希望の人は、4月未だに納付いただく必要があるため、4月中旬までに最寄りの年金事務所までご連絡ください。
民間事業者による国民年金保険料のご案内
日本年金機構では国民年金保険料の納め忘れの人に対して、電話・文書・戸別訪問による納付の案内や免除等の申請手続きのご案内を、次の民間事業者へ委託しています。
なお、訪問員による収納業務は廃止していますので、現金をお預かりすることや銀行口座を指定して振り込みをお願いすることはありません。
民間事業者
(株)バックスグループ
☎0800・08087000
明石年金事務所管内出張年金相談
▽日時 3月23日(木)午前10時15

つひひ(ひ)防災ネットに登録ください
「つひひ(ひ)防災ネット」は兵庫県および県内の市・町からの避難情報や、地震、津波、気象警報などの防災情報を利用者に提供するサービスです。防災メールに加え、アプリ版が公開されています。
利用方法 「App Store」または「Google Play」からダウンロード
お問い合わせ先 防災ネットサポートセンター
☎support@bosai.net

お知らせ

高齢者等元気活躍推進事業
あなたにぴったりの仕事・ボランティアで人生100年時代に充実ライフを!
☎市民協働課生涯活躍推進室 ☎43-5244

シニアの就労支援
「働くシニア応援プロジェクト」
働きたい人大集合・お仕事フェア(要申込)
市では、シニア世代の人たちが「無理せず続けられる」就労の場の拡大に取り組んでいます。60歳以上を対象にした「お仕事フェア」では、シニア世代の体力や生活スタイルに合わせた仕事を、モデル事業者が説明します。
▽日時 2月15日(水)
午後1時30分～
▽場所 中央公民館
▽モデル事業者 淡路島牧場、そらヴィラ、神戸新聞三原専売所、福神水産、嶋本食品、あかとんぼ、休暇村南淡路、ホテルアナガ
▽内容 ①モデル事業者による仕事の説明 ②モデル事業者による個別相談・面接会
※社会参加に関する相談ブースも設置
学び支援
「生涯現役カレッジ・働くシニア応援コース」受講者募集
▽テーマ 働きたいを実現しよう
▽内容 ①自分に合う仕事の見つけ方 ②履歴書の書き方 ③面接時の立ち居振る舞いと身だしなみ
▽日時 2月17日(金)

60歳以上の人を重点的に支援します!
シニアの生涯活躍総合相談窓口
日時 2月6日(月) 午後1時～3時
場所 市役所本館1階101・102会議室
シニアを対象に仕事・ボランティアの個別相談と情報提供を行う窓口を開設します。
①体力や希望に合わせた仕事やボランティアの情報提供
・「働くシニア応援プロジェクト」の高齢者限定求人情報
・有償ボランティア「おもしろポイント制度」の案内
②市役所各課のお手伝い募集の情報提供
・市が募集する仕事やボランティア活動など
③社会参加につながる学びの支援
・履歴書の書き方、面接の受け方、ボランティアのきっかけとなる講座の案内
④ハロワークすもとの出張相談窓口開設(予約者優先)
・60歳からの求人情報
申込方法 電話、FAX、メールで申込み
申込・問合せ先 市民協働課生涯活躍推進室 ☎43-5244

午後1時30分～3時30分
▽場所 市役所本館3階301会議室
▽定員 先着5人
▽申込方法 2月15日(水)までに電話、FAX、メールで申込み
有償ボランティア支援
「おもしろポイント制度」個別相談会
有償ボランティア「おもしろポイント制度」を活用して、あなたの力と経験を社会の中で生かしませんか。週1回など自分の好きなペース活動できます。
▽日時 2月10日(金) 午前10時～11時
▽場所 中央公民館小会議室4
図書室の本の整理
絵本の読み聞かせ

役立つ&楽しいイベントを随時開催。
●家や暮らしに役立つ最新情報 ●家族で楽しめる体験 etc.
積水ハウス株式会社
淡路洲本オフィス tel.0799-24-4151
〒656-0024 洲本市山手2丁目1-58(1階)
■営業時間 9:00～18:00 ■定休日/火曜日・水曜日・祝日
詳しくはコチラ

ご自宅でのご会食・ご法要に
淡路島海上ホテル
特製二段膳
五、五〇〇円(税込)
特製一段膳
三、三〇〇円(税込)
TEL.0799-52-1175
十個以上は、配達させていただきます。
お子様膳ご相談下さい。

情報瓦ばん

※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止や施設の休館など、掲載内容に変更が生じる場合があります

募集

緑豊苑墓地使用者の募集

▽使用者の資格 市に申請前6カ月以上住所がある人または市に本籍あるいは墓地を有する人
▽市税の滞納がある人は申込みできません

▽区画 ①楓聖地 4号墓地 (面積 約2・70㎡) ②菊聖地 27号墓地(面積 約2・70㎡) ③ばら聖地 31号墓地 (面積 約2・70㎡) ④ばら聖地 32号墓地(面積 約2・70㎡) ⑤ばら聖地 39号墓地(面積 約2・70㎡)

▽永代使用料 市内居住者25万円、市外居住者30万円

▽維持管理費 年額3300円(3年分を前納)

▽受付期間 3月31日(金)までの平日

※応募多数の場合は抽選
▽環境課 ☎43・5214

朗読ボランティア初級講習会の受講生募集(無料)

▽内容 朗読技術を基礎から学べます。6回コース。
▽日時 4月13、27日、5月11、25日、6月1、15日の木曜日午前10時~11時30分

▽場所 広田地区公民館

▽対象 全回出席できる人

▽定員 15人(要申込)

※定員に達し次第締切
▽市社会福祉協議会 ☎44・3007

令和5年度地域活性化助成事業申請団体の募集

淡路島のまちおこしや「国生みの島」などをテーマとした事業を実施する団体に20万円を限度に助成します。
▽申請期限 2月28日(火)

※申請書は協会ホームページよりダウンロード可

※申請は持参に限りません
▽一財)淡路島くうみ協会 ☎24・2001

耳のこと、知っていますか

耳が聞こえにくくなってきたお悩みをお持ちの人、そのご家族や支援者の人を対象に学習会を開催します。
▽日時 3月18日(土) 午前10時~12時

▽場所 広田地区公民館

▽内容 聞こえの特徴に合わせたコミュニケーションの方法(読話・手話・筆談)など

▽申込み・問合せ先 淡路聴覚障害者センター ☎24・3850・☎26・1175

C型肝炎救済特別措置法の一部改正に伴う給付金の請求期限延長

特定の血液製剤によりC型肝炎ウイルスに感染した人の給付金の請求期限が、令和10年1月17日に延長されました。
※詳しくは厚生労働省ホームページをご覧ください

▽同相談窓口 ☎0120・780・400

老人福祉センター湯の川荘からのお知らせ

2月1日から、休館日と営業時間を変更します。
▽休館日 水曜日
▽営業時間 月・火・木・

☎24・2001

いごなき学園受講生募集

60歳から始める大学で生きがいを見つけませんか。
▽場所 県立淡路文化会館(淡路市)

▽申込期限 4月7日(金)

※詳しくはお問合せください
▽淡路文化会館 ☎0799・85・1391

美菜恋来屋出荷者の募集

美菜恋来屋では出荷者(野菜・果物)を募集しています。淡路島内外の人に自慢の出荷物を提供して南あわじ市(淡路島)を共に盛り上げませんか? 詳しくはお問合せください。

▽美菜恋来屋 ☎43・3751

文化体育館の講習会等の受講者募集

◆初回トレーニング講習会 トレーニングルームを利用する場合、初回のみ講習会を受講していただきます。
▽対象者 16歳以上

▽受講料 500円(市内)

▽次回利用より200円(市内)

▽定員 6人(要予約)

▽講習時間 約1時間
▽日時 2月8日(水)の午後6時30分と午後7時30分

フードドライブ・デイ(食品の寄付受付日)

金曜日の午前10時~午後4時、土・日曜日の午前10時~午後7時
▽長寿・保険課 ☎43・5237

▽日時 2月24日(金)、27日(月)、28日(火)の午前9時~午後4時

▽場所 広田地区公民館、湊地区公民館、中央公民館、福良地区公民館

▽提供いただきたい食品 お米、乾麺、缶詰、インスタント食品、レトルト食品、調味料(醤油、食用油)など

▽提供不可の食品 賞味期限が1カ月を切っている食品、生鮮食品、冷凍食品など

※食材提供を受けた人のお問合せは、市社会福祉協議会(☎44・3007)まで

※詳しくは市ホームページをご覧ください

▽市民協働課 ☎43・5244

働く婦人の家イベント

◆ZUMBA講座
▽内容 大人も子どももノリノリ、ラテンのリズムでエクササイズ

、25日(土)の午前11時と午後2時、

子ども連れの受講は不可

◆臨時休業のお知らせ
2月4日(土)・11日(土・祝)

はイベントのため、トレーニングルームを臨時休業します。

▽文化体育館 ☎50・5077

お知らせ

県実施フェニックス共済(住宅再建共済)の出前受付

年間最大6500円の掛金で、全自然災害対象です。半壊以上で再建の場合600万円給付。他の保険との併用可能。
▽日時 2月7日(火) 午前10時~12時

▽場所 市役所本館1階

※申込みには、銀行の届出印および口座番号が必要(クレジットカードでも可)

▽危機管理課 ☎43・5203

全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験の実施

▽日時 2月15日(水) 午前11時ごろ

▽放送内容 「これは、Jアラートのテストです」×3回、「こちらは、ぼうさい南あわじ市です」

※屋外スピーカー、戸別受信機

から緊急放送が流れます。実際の災害とお間違いないよう、ご注意ください

▽危機管理課 ☎43・5203

から緊急放送が流れます。実際の災害とお間違いないよう、ご注意ください

自転車安全利用五則を守りましょう

◆自転車安全利用五則
①車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
③夜間はライトを点灯
④飲酒運転は禁止
⑤ヘルメットを着用

▽危機管理課 ☎43・5203

水道基本使用料等生活支援福祉補助金の申請はお済みですか

▽申請期限 3月3日(金)

※詳しくは市ホームページをご覧ください

▽福祉課 ☎43・5216

※淡路広域水道企業団ではありませんので、ご注意ください

苗木のあつせん

▽内容 淡路森林組合による観賞用苗木と椎茸種菌のあつせん

▽申込方法 農林振興課と各市民交流センターに備付の申込用紙で、2月17日(金)

▽対象者 就学前のお子さん
がいる子育てファミリー(大人2人以上の参加)

▽持参品 SDカード

※講座の後、沼田浩孝カメラマンによる家族写真の撮影

▽定員 先着8組
▽ふるさと創生課 ☎43・5205

漁師プチ体験会

▽内容 地元漁師の漁船に乗って漁業を体験(五智網漁・底引き漁・定置網漁)

▽日時 3月12日(日)と26日(日)の午前9時~正午ほか

▽場所 丸山・灘・沼島漁港

▽参加費 3000円

▽持参品 長靴、かっぱ、軍手

※詳しくは市ホームページをご覧ください

▽申込み・問合せ先 水産振興課 ☎43・5243

第18回南あわじ子ども伝統芸能発表会

市内各地で伝承されている伝統芸能を子どもたちが披露します。7団体出演予定。
▽日時 2月11日(土・祝) 午後0時30分~3時
▽場所 中央公民館2階ホール
▽社会教育課 ☎43・5232

催し

働く婦人の家イベント

◆ZUMBA講座
▽内容 大人も子どももノリノリ、ラテンのリズムでエクササイズ



▽市民協働課 ☎43・5244

催し

瓦とひなまつり(無料)

400年の伝統あるいぶし瓦と千体以上のひな人形が共演したひな祭りを開催します。

▽日程 2月5日(日)～4月1日(土)の午前9時～午後5時

▽場所 産業文化センター
▽お問い合わせ(興津) 090・6669・7688

里山基地「子どもの冒険ひろば」の活動(要申込)

▽日程 2月12日(日)
▽内容 竹コッポリづくり、豚汁

▽場所 産文化センター
▽お問い合わせ(武田) 090・7553・9492

第3回中田丈次マリンバリサイタル

▽日時 2月19日(日) 午後2時～
▽場所 洲本市文化体育館
▽出演者 中田丈次(マリンバ)、五反田尚恵(ピアノ)

▽お問い合わせ(中田) 090・9702・5448

淡路くにつみ夢フォーラム

「淡路地域ビジョン2050」をテーマにしたフォーラムを開

催します。地域で活動する人の話を聞いて、一緒に淡路島の未来について考えてみませんか。

▽日時 3月8日(水) 午後2時～4時30分

▽場所 広田地区公民館
▽定員 先着100人
▽申込み・問合せ先 淡路県民局交流渦潮課 026・3480

文化・まなび

淡路人形浄瑠璃資料館

◆淡路人形浄瑠璃名場面
▽内容 「御所桜堀川夜討 弁慶上使の段」だんじり唄 「御所」にもなった弁慶・おわさ・信夫などを展示

◆第39回淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会写真展
▽期間 2月1日(水)まで

◆第31回淡路人形絵画展
▽期間 2月8日(水)～5月上旬

◆淡路木偶づくり講座作品展
▽期間 2月23日(木・祝)まで

◆淡路人形浄瑠璃資料館
042・5115

淡路人形座(2月公演)

◆通常公演
▽内容 「戎舞」、「玉藻前職杖 神泉苑の段」、「伊達娘恋緋

鹿子 火の見櫓の段」、バックステージ、人形解説

◆2月の休館日
毎週水曜日、6日(月)、9日(木)、13日(月)、14日(火)、16日(木)、19日(日)

◆淡路人形座 052・0260

どうたくワークショップ

◆どうたくデコ
▽内容 カラフルなパーツを組み合わせて、かわいい部屋のインテリアを作りましょう。

▽日時 2月12日(日) 11時から10時 2午後1時 3午後3時

◆どうたくマグネット
▽内容 地場産業の瓦の粘土でオリジナルのマグネットを作ってみましょう。

▽日時 2月26日(日) 11時から10時 2午後1時 3午後3時

◆2共通
▽場所 玉青館
▽材料費 300円

◆玉青館 036・2314

◆マジヨリカチル絵付け体験
▽内容 市発祥の珉平焼きの技法を取り入れた絵付け体験

▽日時 2月24日(金) 11時から10時 2正午 3午後1時 30分 3時30分

▽場所 中央公民館
▽参加費 2500円
▽定員 各回先着15人

▽協力 ダントータイル

▽申込み・問合せ先 埋蔵文化財調査事務所 042・3849

◆発掘調査速報展
南あわじの弥生ムラ展
八木の入田稲荷前遺跡・榎列の幡多遺跡他の発掘調査の成果を、出土品とパネルで展示します。

▽期間 2月4日(土)～26日(日)

▽場所 湊地区公民館
▽埋蔵文化財調査事務所 042・3849

第225回神代天体観測会

◆冬の星座を見よう
▽日時 2月19日(日) 午後7時30分～

▽場所 神代小学校
※保護者同伴。天候不良時は神代公民館

◆阿波踊り体操
◆第148回講習会
▽日時 2月4日(土) 午後8時～

▽場所 賀集地区公民館
▽費用 100円
◆第126回講座
▽日時 2月9日(木)

午後1時30分～2時30分
▽場所 中央公民館
▽費用 100円

◆阿波踊り体操振興協会(出田) 055・1111

相談

ハローワーク洲本巡回相談

▽内容 職業相談、職業紹介
▽対象者 生活保護受給者、児童扶養手当受給者、住居確保給付金受給者および生活困窮者自立支援事業による支援を受けている人

▽日時 2月14日(火) 午前11時～午後3時

▽場所 市役所本館
※事前申込が必要、先着3人
▽福祉課 043・5216

◆女性のためのチャレンジ相談希望者の募集
▽内容 仕事や起業、資格取得などさまざまなチャレンジを希望する女性のための無料個別相談(一時保育あり)

▽日時 2月2、9、16日の木曜日と25日(土) 11時から10時 2午前11時 3正午

▽場所 兵庫県立男女共同参画センター
▽相談員 女性相談員(社会保険労務士、キャリアコンサルタントなど)

◆困ったとき、まずはさわやか県民相談室へ
▽内容 県政に関すること、日常生活上の諸問題など
※必要な場合は専門の相談窓口を紹介いたします

▽日時 平日の午前9時～午後5時30分
▽相談電話番号(通話無料) 0120・36・7830
※携帯電話からは利用不可

◆消費者トラブルの相談
▽日時 平日の午前9時～正午、午後1時～4時

▽場所 市役所本館2階
▽消費生活センター 043・5099

▽申込み 予約専用番号 078・360・8554

※電話相談、オンライン相談可
▽兵庫県立男女共同参画センター(イーブン) 078・360・8550

若者就労相談(要予約)

▽対象 仕事に就いていない15～49歳までの働く事に悩みをもつ若者とその家族

▽日時 2月22日(水) 11時から1時 2午後2時 3午後3時

▽場所 市役所本館2階相談室
▽あかし若者サポートステーション 078・915・0677

住宅の耐震相談会(要予約)

▽内容 住宅の耐震診断・改修などの相談
▽日時 2月22日(水) 午後1時30分～4時

▽場所 洲本総合庁舎

▽申込み・問合せ先 兵庫県建築士事務所協会淡路支部(長次設計) 022・1976

教育相談窓口(要予約)

▽日時 2月13日(月) 午後1時～3時
▽場所 洲本総合庁舎
▽教育相談窓口 022・4152

司法書士会による相談

▽内容 登記・成年後見・法律の相談
▽日時 2月15日(水) 午後6時～9時(1人30分)

▽場所 洲本市文化体育館
▽申込み・問合せ先 武田司法書士事務所 025・3230

行政書士による相談

▽内容 農地法申請、相続、許認可、契約関係など

◆空き家バンクの休日相談(要予約)
▽内容 空き家バンクへの登録・利活用に関する相談など
◆日時 18日(土)10:00～13:00
◆申込締切 14日(火)
◆場所 市役所本館
※オンライン相談可。平日も相談可
▽ふるさと創生課 043-5205

◆農地相談(要予約・先着4人)
▽内容 農地に関する相談
◆日時 24日(金)13:00～16:30
▽農業委員会事務局 043-5236

◆高齢者の出張相談
▽内容 高齢者の在宅生活での心配ごとの相談など
◆日程 11日(水) 28日(水) 317日(金) 424日(金)
◆時間 19:30～15:30 2～4 10:00～16:00
◆場所 1沼島地区公民館 2丸山地区公民館 3三原志知公民館 4灘地区公民館
▽地域包括支援センター 043-5237

◆高齢者虐待・認知症相談
◆日時 平日の8:30～17:15
◆相談 地域包括支援センター 043-5237

◆ひとり親家庭相談
◆内容 母子・父子家庭や寡婦の相談
◆日時 毎週月水金の9:30～16:30
◆相談 子育てゆめらん課 043-5219

◆家庭児童相談
◆内容 子育て・不登校・いじめなどの相談
◆日時 平日の9:30～16:30
◆相談 家庭児童相談室 043-5239

◆妊娠・出産・子育て相談
◆日時 1平日の8:30～17:15 2平日の9:00～16:00
◆相談 1健康課 043-5218 子育てゆめらん課 043-5219 2子育て学習・支援センター 042-7703

◆市民無料法律相談(要予約・先着9人)
◆内容 市顧問弁護士による相談(1人20分)
◆日時 14日(火)・24日(金)13:30～16:30
◆場所 市役所本館
▽市民協働課 043-5244



農産物直売所で稼ぐ70の極意

勝本 吉伸/著
(家の光協会)

人気農産物直売所の店長を務めたのち、日本唯一の「直売所」専門コンサルタント会社を運営する著者が「直売所」に出品して稼ぐコツを、イラストと写真でわかりやすく伝えます。すぐに実践できる売上アップのアイデア、ポップや販売資材のコツなど、お役立ち情報がぎゅっと詰まっています。



短歌のガチャポン

穂村 弘/著
(小学館)

現代短歌のフロントランナー穂村弘氏が腕によりをかけて選んだ、明治から現在までの短歌100首。うつくしい短歌、おかしな短歌、かなしい短歌…。好きなところからひとつずつ楽しめます。穂村氏の切れ味のいい鑑賞文で、意味もオチも理解していくうちに短歌ワールドにはまるかも？



わたしは反対!

デーヴィッド・リヴィ/文、エリザベス・パドリー/絵、さくまゆみこ/訳 (子どもの未来社)

看板に、ルールに、納得できなければ「わたしは反対!」と言い続けること。差別されている人々を一貫して支え、納得できないことに反対の声を上げ続けて社会を変えていった女性、アメリカ最高裁判事ルース・ペイダー・ギンズバーグを幼少期からいきいきと描いた伝記絵本です。

休館のお知らせ

システム更新および蔵書点検のため、休館します。ご理解・ご協力をお願いいたします。

- 市立図書館
3月14日(火) ~30日(木)
- 公民館図書室 (中央・広田・湊)
3月18日(土) ~4月2日(日)
- 3月17日(金)午後7時~4月2日(日) (予定)は、図書館ホームページの利用・予約ができません。
※電話予約もできません

ピノキオのおはなし会

毎週日曜日
10:30~11:00

図書館ホームページ

蔵書検索や予約ができます。二次元コードからご利用ください。



②(右)下村咲斗さん(西淡中3年) ②(左)谷池優璃さん(西淡中3年) 下村さんと谷池さんは、兵庫県選抜チームに選出され、JOCジュニアオリンピックカップ第36回全国都道府県対抗中学バレーボール大会(12月25日~28日・丸善インテックアリーナ大阪ほか)に出場しました。



①新崎颯空さん(辰美小4年) ①左横 佑晟さん(辰美小4年) 新崎さんは、2022西日本空手道選手権大会(8月28日・京都府立体育館)で優勝、構さんは、2022兵庫県空手道選手権大会(8月7日・いなぎアリーナ)で優勝し、2022国際親善空手道選手権大会(11月19日・東京体育館)に出場しました。 新崎さんは組手/9歳男子+30kgの部で優勝、構さんは同部で準優勝に輝きました。

全国大会出場おめでとう



空手道

大会結果

(敬称略)

○数字が順位。関係分のみ掲載

第69回日本学書展

◆特賞(奈良県書道教育研究会賞)
坂東載基(福良小)

第63回全国書道展

◆全日本書道連盟賞
坂東載基(福良小)

令和4年度明るい選挙啓発ポスター兵庫県2次審査

◆入選
福榮あめり(南淡中)
仲野史華(三原中)

南あわじ市ふれあい卓球大会

(12月25日・三原健康広場)
団体1部①HAJIME B ②Rascal M ③HAJIME A ③COLORS
団体2部①MEVIUS A ②スポーツ21富島 ③西淡KS ③MEVIUS C
団体3部①S21第三小 B ②賀集卓球健康教室 B ③津名中学 F ③サザンクロス
★市大会規模以上を対象。大会主催者および関係者からの情報提供に基づき作成

みんなの図書館 今月のおすすめ本

市立図書館 ☎53-0234
開館時間/9:30~19:00
ただし、日曜日・祝日は、17:00まで
※広田・湊地区公民館図書室は 土曜日も17時まで

2月の休館日

毎週月曜日、24日(金)
28日(火)月末整理日

さんさんネット コミュニティチャンネル 2月番組の見どころ

さんさんニュース

月曜日~金曜日 7:30更新
■時間 7:30~、12:30~、16:30~、19:30~、22:30~

2月6日(月)

- ・ゆめんセンター せつぶんかい
- ・気をつけたい「体調管理のコツ」

2月9日(木)

- ・国立淡路青少年交流の家 うずしお交遊塾「防災パンチで野外炊飯」

2月20日(月)

- ・写真工房~フォトリエ~「冬」

撮っておき☆

毎週月曜日 8:00更新
■時間 8:00~、13:00~、20:00~
2月6日(月)~12日(日)

- ・ペップトーク講演会~社会に元気・活気・勇気を与えるトーク術~やる気を引き出す「言葉の力」
- 日本ペップトーク普及協会 代表理事 岩崎 由純氏

写真工房~フォトリエ~「冬」写真募集中!

- テーマ みなさんが感じた素敵な「冬」の写真
- 応募締切 2月13日(月)
- ※募集要項など、詳しくは市ホームページをご覧ください



図広報情報課映像制作係 ☎43-2345

「詳しく番組内容を知りたい!」そんな時は…

EPG(電子番組表)

テレビリモコンの「番組表」を押すと、1週間分の番組内容が表示されます。また、録画機で簡単予約も可能!



市ホームページでも番組の見どころを確認いただけます。



スマホから「広報南あわじ」と「南あわじ市議会だより」をご覧ください

行政情報アプリ「マチイロ」をダウンロードすることで、スマートフォンなどから「広報南あわじ」・「南あわじ市議会だより」をご覧ください。

▶料金 無料(通信費は利用者負担)

図広報情報課 ☎43-5206

議会事務局 ☎43-5005



App Store

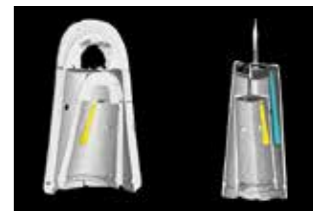


Google Play

※「マチイロ」は㈱ジチネットワークスが運営するアプリです。広告が表示されますが、その内容に南あわじ市は一切関係ありません

松帆銅鐸に迫る!!11

大きな銅鐸の中に、小さな銅鐸を入れた「入れ子」2組について、中身を取り出す前の状態でX線によるCTスキャンを行うことになりました。画像にはそれぞれの銅鐸内部に鳴らしていた舌が写っていました。舌の位置から、銅鐸にひもで中に吊り下げたまま入れ子にしたこともわかりました。



銅鐸6・7号CTスキャン画像

「入れ子の内部調査」

圖埋蔵文化財調査事務所 ☎42・3849

滝川記念美術館 玉青館で、松帆銅鐸全7点が展示公開されています。

※放送内容を変更する場合があります。予めご了承ください

2月の健康カレンダー

● 献血

日	曜日	受付時間	場所
20	月	11:30～16:00	福良地区公民館
21	火	13:45～16:00	南あわじ市保健センター

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養相談、血圧測定など	16	木	9:00～10:30 13:00～14:30	市役所本館 1階

● 乳幼児健康カレンダー

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査 (R4年10月生)	24	金	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (予約制) (R4年9月生)	22	水	
育児相談 (R4年7月生)	21	火	
10カ月児健康診査 (R4年4月生)	17	金	
1歳6カ月児健康診査 (R3年7月生)	7	火	南あわじ市保健センター
2歳児育児相談 (R2年7月生)	8	水	
3歳児健康診査 (R1年9月生)	10	金	
就学前5歳児健康診査 (H30年2月生)	20	月	
	2	木	
遊びの教室 (予約制)	9	木	
発達支援相談 (予約制)	2	木	

● はじめましてパパ&ママ講座 ※要申込

妊婦とその家族を対象とした講座

内容	日	曜日	場所
前期コース (歯科健診など)	4	土	南あわじ市保健センター
後期コース (赤ちゃんのお世話など)			

※受付時間等は対象者に案内します

時間外診療病院	休日応急診療所 (真集地区公民館横 ☎53-1536)
月 平成病院	診察日 9:00～11:30 13:00～16:30 18:00～21:30
火 平成病院 八木病院	5日(日) 横山龍治 医師 福原正博 医師
水 中林病院 南淡路病院	11日(土) 柴田亮平 医師 宮崎美枝 医師
木 翠鳳第一病院	12日(日) 富本喜文 医師 村野謙一 医師
金 中林病院	19日(日) 齊藤雅文 医師 守本圭希 医師
土 翠鳳第一病院	23日(木) 高田育明 医師 穀内勇夫 医師
	26日(日) 穀内純江 医師 畑田卓也 医師

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に電話をお願いします
※新型コロナウイルスの検査はできません

※教室・相談は、中止や延期の場合があります。
詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次元コードから市ホームページをご確認ください。



● 阿波踊り体操 (いづみ会主催) 1回 100円

内容	日	曜日	時間	場所
阿波踊り体操	1	水	10:00～	広田地区公民館

※各種教室・相談のお問合せは、健康課(☎43-5218)まで

● 認知症を支える家族の会 スマイル

認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
8	水	14:00～15:00	中央公民館2階

● スマイル(認知症)カフェ ☕ ※申込不要

認知症の人とそこご家族、地域の人誰もが集える場

日	曜日	受付時間	場所
16	木	14:00～16:00	いちばん星 (市福永572)

※詳しくは、地域包括支援センター(☎43-5237)まで

● こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそこご家族らの交流を深める広場
開催日時のみオンラインによる相談も実施(福祉課に事前予約必要)

日	曜日	受付時間	場所
26	日	13:00～16:00	いちばん星 (市福永572)

● 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

日	曜日	受付時間	場所
8	水	14:00～16:00	いちばん星 (市福永572)

● ぴあっとふくら ※申込不要

精神疾患を抱える人が仲間と集える場

日	曜日	受付時間	場所
27	月	13:30～15:00	福良地区公民館

※詳しくは、福祉課(☎43-5216)まで

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時～午前6時(受付は午前5時40分)までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。
☎小児夜間救急電話センター ☎44-3799

※通話はお客対応の品質向上のため録音しています

◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。予約は不要です。
受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30
☎洲本応急診療所 ☎24-6340

健康な歯でいきいき元気に

☎健康課 ☎43-5218

歯やお口にトラブルはありませんか?

歯やお口の健康は、全身の健康に関係するといわれています。健康を保つためにも自分の健康な歯を長持ちさせることが大切です。



◎あてはまるものにチェックしてみよう

～チェックが多い人はむし歯や歯周病に注意!～

- 歯をみがくと出血する
- 歯ぐきをはれてブヨブヨする
- 間食で甘いものを食べたり飲んだりする
- 冷たいものや熱いもの、甘いものがしみる
- 歯が痛む
- 歯がグラグラする

◎歯みがきのポイント

～歯みがきと生活習慣で健康な歯に!～

- ①鉛筆をもつような手の形で歯ブラシを軽くもつ
- ②歯の表側は歯ブラシを直角に歯と歯ぐきの境目を含めてあてる。歯の裏側は45度の角度で歯と歯ぐきの境目にあてる
- ③あまり強くあてずに細かく振動させるように動かす



◎歯によい生活習慣のポイント

- ①よくかんで、ゆっくり食べる
- ②間食は時間を決める
- ③禁煙する
- ④ストレスをためず、規則正しい生活を送る
- ⑤かかりつけの歯科医をもつ



歯ブラシは1カ月程度で交換しよう!



健康チャレンジ

令和4年12月19日(月)～令和5年2月17日(金)の期間に「健康チャレンジ!」に参加した人は、2月17日(金)～3月10日(金)の間にチャレンジ記録を健康課までご持参ください。

☎健康課 ☎43-5218

乳がん・子宮頸がんの検診期間

乳がん検診 3月31日(金)まで
▽対象:40歳以上の偶数年齢および41歳の女性
▽予約受付:3月3日(金)まで
子宮頸がん検診 2月28日(火)まで
▽対象:20歳以上の偶数年齢および21歳の女性
※年齢は令和5年4月1日時点
☎健康課 ☎43-5218

発熱等があれば、まずは電話で相談を

発熱等の症状があるなど、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの疑いがある場合、まずはかかりつけ医等に電話で相談してください。かかりつけ医等がなく、相談先に迷う場合は、次の窓口へ相談してください。



新型コロナウイルスに関する医療相談窓口(発熱等受診・相談センター)

- ①兵庫県 新型コロナ健康相談コールセンター ☎078-362-9980(受付時間:土日祝日含む24時間)
- ②洲本健康福祉事務所(健康管理課) ☎26-2062(受付時間:平日の午前9時～午後5時30分)

子育て広場2月

園ゆめるんセンター(子育て学習・支援センター)
南あわじ市榎列松田747番地3 ☎42-7703

寒さが一段と増して、厚手の上着や手袋、マフラー姿の子どもたちも多くなってきました。冷たい風にほおを赤らめながらも元気いっぱい遊びに来てれています。感染症にかからないようみんなまで冬を乗り切りましょうね。

●ふれあいプレイルーム (平日9:30~15:30) (当日に要申込、ゆめるんノート、名札持参)

場所	内容
ゆめるんセンター	公園に出かける感覚で、親子で遊ぶことができます。赤ちゃんは、体重・身長測定もできます。

●年齢別ひろば ※要申込

ひろば名	開催日	時間	内容等
ぶどう (今年度3歳になる子)	6日(月)	①10:00~ ②11:00~	おひざのうえのおはなしかい 先着 各10組 持参 のり・新聞紙・はさみ・油性ペン・両面テープ
ぶどう (今年度3歳になる子)	16日(木)	10:30~	人形劇 先着 15組
いちご (10カ月まで)	22日(水)	10:30~	ひなまつり会 先着 15組 持参 はさみ・新聞紙・ウエットティッシュ・油性黒ペン・のり
ばなな・ぶどう (11カ月~)	24日(金) 27日(月) 28日(火)	10:00~	ひなまつり会 先着 各15組 持参 のり・新聞紙・はさみ・カラーサインペン・子どもの写真(直径5センチ程度に切ってくる)

※1月19日現在の行事予定を掲載しています。
定員に達している場合はご了承ください

広報クイズ

「二十歳の●●●」が1月8日、文化体育館で開催されました。



人生の節目に行われた式典には、今年度20歳を迎える380人が参加。お互いの門出を祝い合いました。

●●●に入るひらがな3文字をお答えください。
(ヒントは広報2頁)



1月12日(木) 出前ひろば(みはら)

●出前ひろば (当日に要申込、ゆめるんノート、名札持参) おもちゃがいっぱいの自由遊びの広場。10:00~11:15 ※4つの出前ひろばは、どこでも参加できます

ひろば名	開設日	場所
みどり	1, 3, 8, 15, 17, 24	南あわじ市保健センター
せいだん	2, 7, 14, 16, 21	湊地区公民館
みはら	2, 7, 9, 14, 21, 28	働く婦人の家
なんだん	1, 3, 10, 15, 17	福良地区公民館

●今月の催し ※要申込

行事名・場所	日時	内容等
手形アート パレンタイン ゆめるんセンター	8日(水) 9日(木) ①10:00~ ②10:30~	先着 各10組 持参 はさみ・のり・ウエットティッシュ・新聞紙・カラーサインペン・クレヨン
ままひろば アロマハンドクリーム作り ゆめるんセンター	10日(金) ①10:00~ ②11:00~	先着 各7組 費用 400円(当日集金) 持参 ハンドタオル
2月のおたんじょうかい ゆめるんセンター	13日(月) 10:30~	持参 ウエットティッシュ・インタビューカード

「こどもあんしんネット」に登録すると、最新のゆめるん通信がメールで届きます。右の二次元コードから簡単に登録ができます。



■応募方法 (①~⑤全回答必須)

①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤広報やさんさんネットコミュニティチャンネル、南あわじ市に対するご意見・感想をお書きの上、広報クイズ係までご応募ください。

■応募締切 2月15日(水) ※消印有効

※クイズの正解者の中から抽選で5人に素敵なプレゼントが当たります! (当選は発送をもって発表にかえさせていただきます)

〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1
南あわじ市役所 広報クイズ係 宛
(メールの場合、件名に「広報クイズ」と記載)
kouhou@city.minamiawaji.hyogo.jp

※右の二次元コードを携帯電話のバーコードリーダーで読み取り、クイズに応募できます



※1月号の正解は『阿万』。49通の応募がありました

ま ち の 動 き

●人 口 45,193人(前月比-49人)
(男) 21,798人(前月比-22人)
(女) 23,395人(前月比-27人)

●世帯数 19,881世帯(前月比+6世帯)

※令和5年1月1日現在



出生 はじめまして、すこやかに

赤ちゃん	性別	保護者	地区	出生日
井元 凰稀	男	健 司	神 代	12月7日
清水 玲沙	女	信 彰	榎 列	12月8日
中原 新	男	智	八 木	12月8日
山本 晃生	男	将 之	北阿万	12月9日
金山 奈佳	女	哲 司	賀 集	12月11日
本山 聖真	男	準 樹	阿那賀	12月18日
三谷 珀愛	女	典 史	賀 集	12月19日
松野 颯	男	吉 希	榎 列	12月24日
北野 海玖	男	敬 人	松 帆	12月27日
中尾 心陽	女	陽 介	阿那賀	12月28日
坂東 歩真	男	真之介	広 田	1月6日

結婚 いつまでもお幸せに

夫氏名(地区)	妻氏名(地区)	婚姻日
北井 一杜(潮美台)	藤井 咲希(淡路市)	12月24日
森 啓悟(湊)	橋本 桃花(徳島県)	12月24日
柳 琢也(八木)	阿部みなみ(八木)	12月29日
酒部 大暉(福良)	福岡 雛(神戸市)	1月3日
山口 瞬(東京都)	部屋早百合(松帆)	1月15日

死亡 お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日	氏名	年齢	地区	死亡日
沖 利道	81	賀 集	12月12日	上田 修司	84	市	12月22日	野上 光男	91	津 井	1月1日
雨堤 功	77	湊	12月13日	宮本 秀明	98	賀 集	12月22日	山口 米子	84	松 帆	1月2日
林 直樹	70	広 田	12月13日	武司ちよ子	92	北阿万	12月25日	正木 典子	72	市	1月5日
山本 優子	89	灘	12月13日	小丸 勤	88	福 良	12月26日	富岡 澄次	94	湊	1月7日
眞野 利正	90	八 木	12月14日	坂田 昌勝	100	福 良	12月26日	池田 義晴	83	志 知	1月8日
山野 嵩	93	倭 文	12月14日	森本 正弘	76	伊加利	12月26日	池田 智洋	82	松 帆	1月9日
若林源兵衛	65	松 帆	12月15日	榎本ゆり子	94	神 代	12月27日	小端 繁美	89	福 良	1月10日
阿部加代子	80	潮美台	12月16日	久代 進	78	松 帆	12月28日	西畠 邦夫	73	松 帆	1月11日
阿部香代子	89	阿 万	12月16日	的場みよこ	99	伊加利	12月28日	松野つや子	93	榎 列	1月12日
丹羽 一郎	81	松 帆	12月16日	飛松 恒	92	福 良	12月29日	山本 守正	81	阿那賀	1月13日
内海 照子	78	福 良	12月19日	野上 文子	100	広 田	12月29日	齊藤 正	78	八 木	1月14日
垣 學	97	湊	12月19日	細川 公恵	91	志 知	12月31日	林 和宏	51	灘	1月14日
山口多津子	81	神 代	12月19日	楠 とよ子	86	志 知	1月1日	末廣 繁男	98	阿 万	1月15日
中尾彌栄子	90	倭 文	12月20日	鯉森 敏	76	広 田	1月1日	林 初子	72	灘	1月15日

令和5年1月16日までの申出分(敬称略)

※この欄への掲載を希望する人は、届け出のときに窓口へお申し出ください
※フォントの字形により戸籍記載氏名の字形と異なることがあります



災害の教訓を伝えるインドネシアの民謡を紹介する榎田さん

福良で津波防災フォーラム

音楽で災害の教訓を伝える

南海トラフ巨大地震に対する防災意識を高めようと、「津波防災フォーラム2022」が12月11日、福良地区公民館で開催され、住民ら約90人が参加しました。

フォーラムでは、阪神・淡路大震災の語り部として活動する、ボイスパーカッションの榎田和宏さんの講演がありました。音楽を通じて災害の教訓を発信する榎田さんは、自身の経験や活動、インドネシアで語り継がれる津波避難の民謡について語りました。また、兵庫県立大学大学院の研究活動や、福良小の児童らが防災学習を通して学んだ内容の発表なども行われました。

力自慢16人が集結

「大鏡餅運び」向江さんが6連覇

巨大な鏡餅を抱えて歩く距離を競う「大鏡餅運び競争」が1月12日、北阿万筒井の薬王寺で行われました。

この競争は、同寺の厄よけ祈禱大祭の余興として昭和初期から続く伝統行事。今年は島内外から力自慢の16人が集いました。

参加者らは、台座部分を含めると170.03kgの重さになる鏡餅を持ち上げ、境内に設けられたコースで運んだ距離を競いました。少しでも前へと力をふり絞る姿に、観客からは拍手が送られました。

優勝は、126.10mを歩いた向江弘行さん（松帆）。自己記録を更新して6連覇を果たしました。



6連覇を飾った向江さん

南あわじ市消防団初出式

防災への決意を新たに

年始恒例の「南あわじ市消防団初出式」が1月8日、三原健康広場で開催され、消防団員545人が参加しました。

団員らは、波戸崎直弘団長の訓示を受け、地域防災の要として「自分たちのまち自分たちで守る」という意志を再確認し、防災力の強化に向けての決意を新たにしました。

また、消防庁長官表彰や日本消防協会長表彰、兵庫県知事表彰、兵庫県消防協会長表彰などの受章者らに表彰状が授与されました。



545人の団員が参集した初出式



01



02



03

01 母親のおなかの袋から顔を見せたコアラの赤ちゃん。
02 父親のピーター。03 母親のウミ
(写真提供：淡路ファームパーク・イングランドの丘)

淡路ファームパーク・イングランドの丘

大きくなあれ コアラの赤ちゃん

淡路ファームパーク・イングランドの丘でコアラの赤ちゃんが誕生しました。同施設でコアラの赤ちゃんが誕生したのは9年ぶりになります。

赤ちゃんは、動物園同士が繁殖を目的に動物を貸し借りする「ブリーディングローン」により、令和3年9月に来園したピーター（雄6歳）とウミ（雌8歳）の間に生まれました。昨年8月に誕生し、母親のおなかの袋「育児袋」に入って成長してきました。今年1月13日、母親ウミのおなかの袋から初めて顔を出し、順調に育っていることを確認。2月以降、赤ちゃんが袋から顔を出す姿が頻繁に見られるようになる見込みです。性別は不明で、判明すれば愛称を募集する予定です。

飼育担当長の後藤敦さんは「誕生から見守ってきた中で、顔を見てうれしい。これから大きく成長して、お客さんにも姿を見せてくれるようになるのが待ち遠しい」と話していました。

淡路三原高校生が意見発表

地域課題の解決策を提案

淡路三原高校の3年生が高校生の視点で考えた、南あわじ市が抱える課題や解決策についての意見を、12月20日に守本市長や市職員の前で発表しました。

市と淡路三原高校、国立淡路青少年交流の家、淡路景観園芸学校の4者は「南あわじ市の地域創生にかかる包括連携協定」を締結しており、その取り組みの一環。「総合的な探究の時間」の授業で3年生のうち2クラス約80人が35班に分かれ、市民や市役所職員にインタビューやアンケートなどで現状の課題を見つけ、その解決策を考えました。

この日は、4つの班の発表があり、三原健康広場の芝生化や魅力あるサイクリングコース、母子手帳に代わる親子手帳、外国人支援などについて、自分たちが調べた内容に基づいて提案しました。後日、すべての班の意見をまとめた提案書が南あわじ市役所に届けられます。

また、2年生も同様の取り組みを行っており、課題解決に向けた提案の発表が2月に予定されています。



自分たちが考えた地域の課題や解決策について発表する生徒

家庭料理にもカンタンに使える！

米粉のいろは



米粉とは？

米粉とは、日本人の食生活に欠かすことのできないお米を粉にしたもの。食生活の変化により、お米の年間消費量は減少傾向にあります。昨今はこの米粉がパンやケーキ、麺類などに幅広く利用されるようになり注目を集めています。

一方で、まだまだ家庭料理ではなじみの薄い米粉。実は、小麦粉の代わりとして家庭料理にも簡単に使うことができ、市内では美菜恋来屋などで販売されています。

米粉のここがすごい！

米粉は、ダマになりにくい、低吸油でさっぱりしているなどの理由から、家庭料理にも手軽に使うことができます。また、米粉にはグルテンが含まれていないことから、小麦アレルギーの人なども安心して食べることができます。

 米粉の活用支援など、詳しくは農林振興課（☎ 43-5223）までお問合せください。

米粉を使った料理を作ってみよう

米粉を活用したフレイル予防レシピ集を農林振興課窓口で配布中！

ウェブブックでもご覧いただけます。



もちり米粉のお好み焼き



【材料（2人分）】

A：米粉 100g、水 100cc、和風だし 10g、長芋 40g

B：キャベツ 1/4個（千切り）、青ネギ2本（小口切り）、卵2個、お好みで揚げ玉、紅ショウガ、イカ、エビ等

豚バラ薄切り肉4枚

【作り方】

- ① Aをよく混ぜ合わせる。
- ② Bを入れさっくりと混ぜ合わせる。
- ③ 中火で熱したフライパンに薄く油をひき、②を流し入れて豚バラをのせ、裏面がきつね色になったらひっくり返してふたをする。
- ④ 表面の豚肉が焼けたら、ソース、マヨネーズ、鰹節、青のりをトッピングする。

エビとほうれん草のグラタン



【材料（2人分）】

A：殻なしエビ6尾（中サイズ）、ほうれん草 60g（3g幅）、玉ねぎ 50g（薄切り）、オリーブ油小さじ1、バター 10g、米粉大さじ 2.5

B：牛乳 300cc、粉末チキンコンソメ小さじ1、塩こしょう少々

C：パン粉大さじ2、ピザ用チーズ 30g

【作り方】

- ① フライパンにオリーブ油をひき、Aのエビを熱し取り出す。バターを入れ、ほうれん草と玉ねぎをしんなりするまで炒める。
- ② 米粉をまんべんなく絡め、Bとエビを加え、とろみが出るまで加熱する。
- ③ 耐熱容器に移し、Cをのせてオーブントースターで焼き色がつくまで焼く。